

学校・保護者・企業（研修）

学生、教職員、保護者、企業のリーダー的立場の方々や社員、地元産業に貢献される団体様等

「取材現場から」～私の出逢った人たち～

「自分らしく生きるために」～家田からのエール

「自分の歩幅で小さな一歩を」

「取材現場から」ハードな取材から学んだ心の中へ入って行き方。

私は、イメージと違い、体は小さいし喋ることより黙っている方が得意、静かな性格です。が、人に必ず会ってお話をうかがうという取材をしなくてはいけない職業についてしまいました。人の人生を取材して任せてもらうには、心を開き強い信頼関係を築く必要があります。何事にも逃げることは出来ませんし、時には、命を相手に預ける覚悟で取材に臨むことがあります。また、多くの人々に出逢わなければ、取材も進みません。もがきながらも前を見つめ頑張っている人、頑張ろうとしている人が必ずいます。そういう方々にエールを送りたい。また、地道に歩かれている人々と一緒に歩いて行きたい。そう思っています。

数々の尊い取材をくり返し、取材対象者から教えられてきました。

会社や組織、団体の中には、いろいろな個性や能力の持ち主がいらっしゃいます。まだ自分自身を發揮できないという方もいらっしゃるかと思います。今は、コミュニケーション不足の人が増えていますから、人とのつき合い方が判らず困っていらっしゃる方もいます。今の時代、器用で要領が良く、お喋り上手な人が得をしているように感じられます。でも、やっぱりまじめにコツコツと積み上げていくことが大切なのではないでしょうか。不器用でも大丈夫。損な性格でも必ず「咲き時」を迎えられます。

取材で出逢った人々に教えられたこと、育ててもらったことなどをお話しますので、社内教育や部下のご指導、パワーを持ち帰って欲しい時など、頑張ってもらいたい人、頑張ろうとしている人に聞いていただきたい内容です。